



南市民センターだより

編集・発行 鶴ヶ島市南市民センター 鶴ヶ島市大字鶴ヶ丘375-1 TEL 287-0235

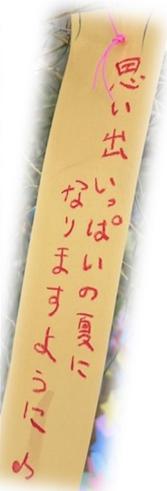
Mail 10400040@city.tsurugashima.lg.jp



▲ 輝きクラブ主催「七夕まつり」

「地域でこどもを育む」 ～この夏の地域イベントから～

「思い出いっぱい夏になりますように」。この七夕の短冊を書いたのは、こども？ 親？七夕まつりを主催した地域の方？ それは、みんなの思いではなのではないでしょうか。こどもを育てるのは家庭、学校、そして地域。「地域でこどもを育む」という思いで、今年の夏も多くのイベントが開催されました。



鶴ヶ島の夏の風物詩となっているサマーカーニバルin鶴ヶ島。今年は7月20日に開催されました。鶴ヶ島駅西口商店街通りが会場となっておりますが、主催しているのは近隣有志・自治会で組織する実行委員会。また同地区では納涼大会も開催されています（8月17日）が、こちらの主催は鶴ヶ島第二小学校区エリアの10自治会。この二つのイベントの実行委員長を務めた鶴ヶ丘の森田朗さんは「事前の企画、連絡調整の忙しさ、炎天下の作業等の大変さはありませんが、地域の方々は頑張っています。それは、この地域のこども達も楽しみにしているイベントだからです」と笑顔で話してくれました。

若葉駅西口では、共栄連合自治会主催による共栄若葉サマーフェス

こどもとその親世代、高齢者が一緒に参加できるイベントを開催することで、顔の見える関係づくりを構築したいと立ち上がったのは、今年6月に発足した鶴ヶ丘第六自治会の高齢者からなる「輝きクラブ」。7月7日には七夕まつりを開催。「私達の地区では65歳以上を老人ではなく『輝く人』、90歳以上を『プラチナの人』と称し、地区のイベントを企画し、みんなで楽しく活動していきます」（鹿内信弘自治会長）。

七夕まつり



祭 夏まつり



ティバルが開催されました（8月4日）。共栄連合自治会は4自治会による連合組織で、秋まつりもこどもを中心に盛り上がっています。

上広谷第一自治会夏祭り（7月13日）は八坂神社の祭りでもあり、こども神輿渡御も行われ、こどもたちの大きな歓声があがっていました。

その他の自治会も趣向を凝らしたステージあり、出店ありの楽しい夏祭りを開催しています。

夏休みこどもサロン



夏休み宿題サロンは、各地域支え合い協議会で開催されていますが、つるがしま中央地域支え合い協議会では「こどもサロン防災体験会」も実施しています（8月8日）。「中央地域では、安心安全に過ごせる居場所・仲間・健康づくりを基本に、新しい時代を担うこども達をいかに育てるか、地域の大人の課題として活動しています」（殿塚渉会長）。

防災体験会での段ボールベッドづくり

